

成田・咸陽友好都市締結 30 周年記念訪中

友好都市締結 30 周年記念訪問

本年、友好都市締結 30 周年を迎え、関根副市長を総団長に成田市行政訪問団、成田市国際交流協会、成田日中友好協会、総勢 26 名で咸陽市を訪問いたしました。成田市国際交流協会は私、理事長の品田、大竹副理事長ほか 4 名と少年の翼 OB 有志 4 名の計 10 名で参加いたしました。

私達 10 名は、10 月 23 日午後小泉市長に見送られ成田空港を発ち、上海を経由し翌日の 24 日午後西安に到着しました。かつて少年の翼が訪問していた時に訪れていた大慈恩寺(三蔵法師の経典を収めてある)大塔を見て、大きな時の流れを感じずにはいられませんでした。周辺が整備され大小店舗が軒を連れ観光地化し、夜間はライトアップされクリスマスのような様子でした。同様に西安や咸陽の街も大きな変貌を遂げ、自転車が大量に走り回り、地下には地下鉄が整備されていました。中国経済が華々しく躍動していると感じた瞬間でした。

成田市国際交流協会 理事長 品田 等



25 日午後より表敬訪問が行われました。咸陽市役所で 3 団体は合流し、劉印生咸陽市人民政府常務副市長や職員の方々に出迎われ、表敬訪問会場に入りました。両副市長が 30 年に渡る友好の歴史と今後ともこの絆を継続していくことを祈念いたしました。

北京・西安・上海を巡る咸陽市訪問

10 月 22 日から 7 日間の日程で、成田日中友好協会は市民友好訪問団(木皿木団長と 10 人の団員)を結成して、咸陽市を表敬訪問。途中、北京、西安、上海、そして秦の都・咸陽の景勝地、遺跡、歴史遺産などを巡り、中国の広大な自然と悠久の歴史を堪能する旅となりました。

10 月 25 日、成田市行政訪問団、成田市国際交流協会及び成田少年の翼 OB 訪問団と合流しての咸陽市公式訪問となり、木皿木団長はユーモアのこもった祝賀の辞と記念品を贈りました。

晩餐会では、私たちも咸陽市人民政府の皆さんと本場の中国料理の会食と楽しい会話(通訳を通じてですが)で夜が更けていきました。

成田日中友好協会 丸 徳也



お祝いを述べる木皿木団長



咸陽・統一広場での市民訪問団

交流の継続こそが友好関係の礎に

中国の都市との交流は、これを行くうえで大変難しい要因が多々あります。まず、民間同士のみでの交流は困難で、必ず、人民政府がその仲介を受けた上で成り立っています。つまり、人民政府との交流窓口を確保するには、成田市役所の役割は不可欠で、今後も日常的な連絡体制を強化されますことを願っています。今回の友好都市締結 30 周年訪問団に参加して、成田市と咸陽市の交流活動は行政交流の継続が礎となって両市の友好関係が築き上げられてきたのではないかと思います。

世界の料理教室 -タイ料理-

今回タイ料理ということで、タイ出身の田村カモラダさん、田中ノッチャリアさんに本格的なタイの家庭料理を習いました。タイ特有の食材をご用意いただき、グリーンパイヤサラダ、豚肉のレッドカレー、タイ風オムレツ、デザートの4種類を調理しましたが、さっぱり、ピリ辛、こってり、甘いメニューでした。

香辛料、香味野菜やハーブを使用し、辛味、酸味、甘味など多彩に組み合わせた味付けに特徴があり、ひとつの料理に辛味、酸味、甘味が混ざり合い、複雑な味覚を醸し出していると思いました。参加者 木村知子



講師の田村さんと田中さんを囲んで

恒例！英会話サロン



参加した皆さんと記念写真

11月10日、秋らしい陽気の中、成田山参道にある「ぱん茶屋」で、「英会話サロン」が開催されました。

今回は10人が参加。2人の講師を交え、6人ずつの2チームに分かれて、英会話オンリーでざっくばらんにおしゃべりしました。

今回の講師は、マレーシア出身のメリッサ・グリーンさんと、カリフォルニア出身のヴィクター・ガスカさん。二人とも成田市内の学校にALTとして勤務しています。自己紹介からはじまって、出身地のこと、仕事・趣味や活動のこととその体験談、海外での経験などを全て英語で話しますが、参加された皆さん、とても流暢で上手な英語を話していました。

日常会話を含めて英語オンリーで会話する機会、インバウンド効果で今後どんどん増えていくと思われます。今後も語学サロンのような催しを行ってまいりますので、協会の皆さんもどんどん参加してみてください。



講師のガスカさん



講師のグリーンさん



和気あいあいと会話に夢中

初めての海外旅行は成田

姉妹都市・NZ・Foxton から友好訪問団が今年 9 月に来成しました。
その時の訪問団の学生から手紙がきました。(一部割愛)

On the 25th of September, 25 students and 4 teachers from Manawatu College departed New Zealand for a school exchange to Japan and Singapore. For me, this was my first time travelling on a plane, and my first time leaving New Zealand. This opportunity would simply not have been possible without the support and kindness shown to us by Narita, our sister city in Japan with its generous people.

After many hours flying and waiting in airports and after much excitement and anticipation we finally reached Japan on the 26th at about 5pm. As we travelled by bus we were all in shock and awe at Japan and its unfamiliarity. We were filled with excitement of the adventures which were to come and the memories we would make in this new and beautiful country. Thanks to the Narita council our school group were able to enjoy and recuperate for the first two nights of our trip (and last night) in the hospitable Narita View Hotel.



After returning to the hotel we were filled with excitement from our days events, almost unable to sleep. But we woke up the next morning for another day of learning and fun. We visited the Narita City Council, greeted by the friendly workers and Mayor Kazunari Koizumi. It was cool being able to sit in the Narita Council Chamber and get an insight as to what they do.

From here we went to Shimofusa Midori school. We had lunch with the children then played skip rope, they were all so welcoming and fun to be around. They sung Japanese songs for us, and we performed our *Kapa Haka for them. Lastly, we all made rice cakes together; while eating them we took photos together and got to know each other. I loved all the people we met at the school, they were all so kind, funny, and welcoming! We then went to the Daijionji temple to meet, have a BBQ with and go home with our host families. The first impression of my host mum, Kaori, who picked me up was that she was very nice and had a great sense of humour. We got to know each other over the BBQ and quickly became comfortable with each other.

This trip has been one of the experiences of my life, and hopefully the beginning of many more travel adventures. I am so thankful I was able to attend this trip and couldn't be any more grateful. I made so many unforgettable memories and friends while in Japan.



Tabitha Anderson
(A student from Manawatu College)

*Kapa Haka :
NZ の先住民マオリ族の伝統的ダンスと音楽



The 30th Anniversary of Japanese Class in Narita
成田市公民館日本語教室 30 周年記念事業

2018 国際交流の集い

日 時：2018年12月9日(日)

13:00~16:00

内 容：日本語の発表、各国のダンスなどの披露、持ち寄った料理の試食

会 場：成田市中央公民館 講堂

問合せ：成田日本語教室 (TEL 04-7174-1278)

☆料理は、ポトック(一品持寄り)をお願いします。

☆お酒はダメです。

☆お国の衣装を着て、参加してくださいね！

協会後援事業

成田ヒスパニックサークルクリスマスパーティ

成田ヒスパニックサークルは、今年もメキシカンポサダ(メキシカン・クリスマスパーティ)を行います。メキシコ独特のクリスマス文化に触れ、通常とは一味違ったクリスマスを体験してみませんか？



日 時：12月16日(日)

13:00~15:00

会 場：中央公民館 第5研修室

会 費：無料 ※一品持寄り

問合せ：井上シルビア

silinoue@hotmail.com/090-9100-1320

国際交流カレンダー(12月)

4日(火) 広報部会・編集会議(市役所/17:00~)*

9日(土) サンプルーノ市中学生友好訪問団
 応募者面接選考会(市役所)

18日(火) 広報部会・最終校正(市役所/17:00~)*

* 印のついているものはどなたでも参加できます

編集後記

年末迄あとわずか。

年を重ねる毎に、一年間の経過スピードが増すような感覚になってきました。

今年もいろいろなイベント、交流が行われ、日常味わえない新鮮な空気に接することができました。

2019年が交流協会の益々の発展と皆様にとってより良い年になりますよう祈念いたします。(長井)

ニューズレター (毎月1日発行)

[編集・発行]成田市国際交流協会広報部会(〒286-8585成田市花崎町760成田市役所文化国際課内)

Tel:0476-23-3231/Fax:0476-22-4494/E-mail: nifs@ngy.3web.ne.jp

成田 国際交流

検索

再生紙を使用しています



NIFS